令和7年2月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

令和6年10月11日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東

コード番号 7608 URL https://www.sk-japan.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八百 博徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 正則 TEL 03-6701-8085

半期報告書提出予定日 令和6年10月11日 配当支払開始予定日 令和6年11月11日

決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(令和6年3月1日~令和6年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高 営業利益		益	経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年2月期中間期	6, 324	22. 0	585	△1.8	590	△9. 2	417	△7.8
6年2月期中間期	5, 184	15. 0	595	77. 9	650	88. 7	452	89. 9

(注) 包括利益 7年2月期中間期 399百万円 (△18.3%) 6年2月期中間期 488百万円 (84.0%)

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
7年2月期中間期	50. 14	_
6年2月期中間期	54. 57	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
7年2月期中間期	6, 578	5, 090	77. 4	611.01
6年2月期	5, 982	4, 760	79. 6	572. 47

(参考) 自己資本 7年2月期中間期 5,090百万円 6年2月期 4,760百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
6年2月期	_	7. 00	_	10.00	17. 00
7年2月期	_	10. 00			
7年2月期(予想)			_	15. 00	25. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

令和7年2月期期末配当金の内訳 普通配当10円 35周年記念配当5円

3. 令和7年2月期の連結業績予想(令和6年3月1日~令和7年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11, 000	3. 6	1, 000	0.8	1, 000	△6.9	700	△7.4	84. 18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① 以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

7年2月期中間期	8, 490, 103株	6年2月期	8, 490, 103株
7年2月期中間期	158, 273株	6年2月期	174, 348株
7年2月期中間期	8, 321, 355株	6年2月期中間期	8, 294, 909株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績に関する説明	2
(2) 当中間期の財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における経済情勢は、緩やかな回復が続く一方、中東情勢の激化、為替変動や物価上昇等の影響により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は、6,324百万円(前年同期比22.0%増)となりましたが、為替変動の影響や諸経費の増加等により営業利益は585百万円(前年同期比1.8%減)、経常利益は590百万円(前年同期比9.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は417百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業は、クレーンゲーム等のプライズゲーム市場が引き続き活況であったことから定番キャラクター商品の受注が堅調に推移した結果、売上高4,528百万円(前年同期比26.1%増)と前年同期実績を上回りましたが、利益面では為替変動等に伴う仕入原価高騰により利益率が低下したこと等から、営業利益446百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業は、インバウンド需要等により取引先店舗が活況であったことから定番キャラクター商品等の販売が好調に推移した結果、売上高1,796百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益138百万円(前年同期比7.6%増)と前年同期実績を上回りました。

(2) 当中間期の財政状態に関する説明

①財政状態

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて595百万円増加し、6,578百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少額228百万円により一部相殺されたものの、受取手形、売掛金及び契約資産の増加額588百万円、電子記録債権の増加額55百万円、流動資産「その他」の増加額73百万円、建物及び構築物(純額)の増加額82百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて265百万円増加し、1,487百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少額120百万円により一部相殺されたものの、買掛金の増加額371百万円、固定負債「資産除去債務」の増加額45百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて330百万円増加し、5,090百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額334百万円(親会社株主に帰属する中間純利益417百万円、剰余金の配当△83百万円)によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて228百万円減少し、3,177百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、60百万円(前年同期は480百万円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益590百万円、仕入債務の増加額370百万円により一部相殺されたものの、 売上債権の増加額646百万円、営業活動によるキャッシュ・フロー「その他」の支払額107百万円、法人税等の支 払額298百万円があったこと等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、87百万円(前年同期は36百万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出83百万円があったこと等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、83百万円(前年同期は50百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額83百万円があったこと等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年2月期の連結業績予想につきましては、令和6年4月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

	前連結会計年度	当中間連結会計期間
	(令和6年2月29日)	(令和6年8月31日)
産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 406, 099	3, 177, 678
受取手形、売掛金及び契約資産	1, 230, 261	1, 818, 923
電子記録債権	365, 999	421, 957
商品	489, 723	462, 846
その他	179, 039	252, 667
貸倒引当金	△36, 206	△4, 554
流動資産合計	5, 634, 916	6, 129, 519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39, 809	117, 788
減価償却累計額	△18, 255	$\triangle 13,679$
建物及び構築物(純額)	21, 554	104, 108
車両運搬具	4, 066	4, 066
減価償却累計額	$\triangle 902$	$\triangle 1,429$
車両運搬具(純額)	3, 163	2,630
その他	310, 990	352, 13
減価償却累計額	△278, 164	$\triangle 299,544$
その他(純額)	32, 825	52, 580
有形固定資産合計	57, 543	159, 33
無形固定資産	7, 245	5, 960
投資その他の資産		
投資有価証券	132, 773	140, 21;
退職給付に係る資産	41, 531	20, 44
繰延税金資産	22, 030	37, 27
その他	86, 757	122, 00
貸倒引当金	△342	\triangle 36, 53
投資その他の資産合計	282, 749	283, 402
固定資産合計	347, 538	448, 70
資産合計	5, 982, 455	6, 578, 22

		(中位・111)
	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当中間連結会計期間 (令和6年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	446, 252	817, 789
未払法人税等	306, 423	185, 558
賞与引当金	50, 400	50,000
資産除去債務	13, 680	9, 390
その他	360, 640	335, 119
流動負債合計	1, 177, 397	1, 397, 858
固定負債		
資産除去債務	6, 999	52, 157
その他	37, 573	37, 375
固定負債合計	44, 572	89, 532
負債合計	1, 221, 969	1, 487, 390
純資産の部		
株主資本		
資本金	461, 997	461, 997
資本剰余金	498, 403	504, 943
利益剰余金	3, 789, 012	4, 123, 079
自己株式	△80, 097	△72, 440
株主資本合計	4, 669, 315	5, 017, 579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69, 553	73, 720
繰延ヘッジ損益	8, 107	△17, 309
為替換算調整勘定	13, 509	16, 839
その他の包括利益累計額合計	91, 170	73, 250
純資産合計	4, 760, 485	5, 090, 830
負債純資産合計	5, 982, 455	6, 578, 220

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)
売上高	5, 184, 806	6, 324, 763
売上原価	3, 694, 908	4, 661, 428
売上総利益	1, 489, 897	1, 663, 334
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	253, 376	266, 946
賞与引当金繰入額	54, 450	50,000
退職給付費用	13, 834	32, 641
執行役員退職慰労引当金繰入額	127	_
荷造運搬費	215, 579	249, 295
貸倒引当金繰入額	△3, 184	1, 173
その他	359, 758	477, 971
販売費及び一般管理費合計	893, 941	1, 078, 027
営業利益	595, 956	585, 306
営業外収益		
受取利息	132	271
受取配当金	828	843
為替差益	6, 986	11, 477
投資有価証券売却益	2, 229	_
デリバティブ評価益	44, 118	_
その他		721
営業外収益合計	54, 569	13, 314
営業外費用		
デリバティブ評価損	_	7, 894
その他	<u> </u>	0
営業外費用合計	_	7, 895
経常利益	650, 526	590, 726
税金等調整前中間純利益	650, 526	590, 726
法人税、住民税及び事業税	201, 243	179, 402
法人税等調整額	$\triangle 3,342$	△5, 900
法人税等合計	197, 901	173, 501
中間純利益	452, 625	417, 224
親会社株主に帰属する中間純利益	452, 625	417, 224

(中間連結包括利益計算書)

(甲間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)
中間純利益	452, 625	417, 224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24, 217	4, 167
繰延ヘッジ損益	6, 550	$\triangle 25,416$
為替換算調整勘定	5, 094	3, 329
その他の包括利益合計	35, 862	△17, 920
中間包括利益	488, 488	399, 304
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	488, 488	399, 304
非支配株主に係る中間包括利益		—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:十円)
	前中間連結会計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	650, 526	590, 726
賞与引当金の増減額(△は減少)	19, 350	△400
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 412$	_
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3, 866	1,037
受取利息及び受取配当金	△961	$\triangle 1, 115$
デリバティブ評価損益(△は益)	△44, 118	7,894
売上債権の増減額(△は増加)	△283, 714	△646, 378
棚卸資産の増減額(△は増加)	△140, 398	22, 259
仕入債務の増減額 (△は減少)	189, 538	370, 041
その他	149, 406	△107, 049
小計	535, 350	237, 016
利息及び配当金の受取額	961	1, 115
法人税等の支払額	△55, 561	△298, 249
営業活動によるキャッシュ・フロー	480, 750	△60, 118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27, 868	△83, 276
資産除去債務の履行による支出	_	△3, 900
差入保証金の差入による支出	△13, 195	$\triangle 1, 115$
その他	4, 385	1, 183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36, 678	△87, 107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△95	△83
配当金の支払額	△50, 355	△83, 333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50, 450	△83, 417
現金及び現金同等物に係る換算差額	7, 945	2, 222
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	401, 566	△228, 420
現金及び現金同等物の期首残高	2, 568, 507	3, 406, 099
現金及び現金同等物の中間期末残高	* 2, 970, 074	* 3, 177, 678

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理 該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のと おりであります。

	前中間連結会計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)
現金及び預金勘定	2,970,074千円	3, 177, 678千円
現金及び現金同等物	2, 970, 074	3, 177, 678

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント			中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計	調整額	
売上高					
外部顧客への売上高	3, 592, 238	1, 592, 568	5, 184, 806	_	5, 184, 806
セグメント間の 内部売上高又は振替高	49	727	776	△776	
計	3, 592, 287	1, 593, 295	5, 185, 582	△776	5, 184, 806
セグメント利益	467, 144	128, 812	595, 956	_	595, 956

- (注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
 - Ⅱ 当中間連結会計期間(自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント			中間連結
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計	調整額	損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	4, 528, 749	1, 796, 014	6, 324, 763	_	6, 324, 763
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	261	261	△261	_
計	4, 528, 749	1, 796, 275	6, 325, 024	△261	6, 324, 763
セグメント利益	446, 673	138, 633	585, 306	_	585, 306

- (注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			
	キャラクター エンタテインメント事業	キャラクター・ ファンシー事業	計	
アミューズメント施設等への販売	3, 357, 882	_	3, 357, 882	
カプセルトイ事業者への販売	230, 673	_	230, 673	
ファンシーグッズの専門店・ 量販店等への販売	_	1, 538, 690	1, 538, 690	
e コマース販売	_	53, 877	53, 877	
ロイヤリティ収入	3, 682	_	3, 682	
顧客との契約から生じる収益	3, 592, 238	1, 592, 568	5, 184, 806	
その他の収益	_	_	_	
外部顧客への売上高	3, 592, 238	1, 592, 568	5, 184, 806	

当中間連結会計期間(自 令和6年3月1日 至 令和6年8月31日)

	報告セグメント			
	キャラクター エンタテインメント事業	キャラクター・ ファンシー事業	計	
アミューズメント施設等への販売	4, 228, 733	-	4, 228, 733	
カプセルトイ事業者への販売	299, 902	_	299, 902	
ファンシーグッズの専門店・ 量販店等への販売	_	1, 646, 658	1, 646, 658	
e コマース販売	_	149, 356	149, 356	
ロイヤリティ収入	113	_	113	
顧客との契約から生じる収益	4, 528, 749	1, 796, 014	6, 324, 763	
その他の収益	_	_	_	
外部顧客への売上高	4, 528, 749	1, 796, 014	6, 324, 763	